



## 糖尿病フットケアのご案内

当院では入院中の患者様を対象に  
足のお手入れ方法や糖尿病足病変の予防  
について相談会を行っています。  
ご希望の方には、下肢リンパマッサージも  
行っています。



現在では、20歳以上の**4人に1人が糖尿病**あるいはその予備軍とされています。

糖尿病は自覚症状がほとんどないことが多いため、気が付かないうちに病気が進んでいきます。高い血糖値のまましていると、全身に様々な合併症を引き起こしたりします。



しかし、血糖値を良好に保てば、合併症を予防したり、進行を遅らせることが出来健康な人と変わらない生活が送れます。

糖尿病の合併症には、網膜症、腎症、神経障害といった「糖尿病の3大合併症」があります。

そして近年注目されていることに、**足病変**があります。

**高血糖**(血糖値が高い状態)  
が続くと・・・

### 足にさまざまな異常

- ・しびれや血のめぐりが悪くなる
- ・悪い菌を招きやすくなる
- ・傷の治りが悪くなる

糖尿病で視力が低下してくると、

さらに、糖尿病で視力が低下すると・・・

足の変化に気づきにくく、放っておくと重大な病変に進行してしまうこともあります。

## フットケアの内容

足浴を行った後、必要に応じて**爪きり**・**ヤスリがけ**を行い希望者にはアロエベラとオリーブオイルによる**リンパマッサージ**を行います。

### アロエ

アロエは「医者いらず」といわれ、様々な効果を持つことが経験的にも知られています。  
ゼリー状の葉肉部分に多量に含まれるムチンは保水力が強く、皮膚に柔軟性を与えます。



### オリーブオイル

オリーブオイルは界面活性剤などを含まず、人の皮脂に近い成分です。  
そのため、浸透性がよく肌への刺激も少ないです。  
また、保湿効果もあり、ごく少量でも伸びるので、マッサージオイルとしてよく使用されます。

アロエベラ、オリーブオイルともに食用に用いられるものなので、皮膚への刺激も少ないと考え、当院では1：1の割合でローションを作成し使用しています。



快適な入院生活を送っていただければと思います  
実施しています。

入院されていない方でも興味がありましたら

お気軽にお声かけください



『NPO 下肢リンパマッサージ』の  
資格をもった看護師が施行しています。



# H24年当院における手術実績報告

## ・手術件数 2,383 眼

《内訳》	白内障手術	1,021 眼
	硝子体手術	138 眼
	翼状片手術	50 眼
	緑内障手術	2 眼
	その他	28 眼
	小手術	697 眼
	レーザー手術	
	・網膜光凝固術	284 眼
	・後囊切開術	131 眼
	・虹彩光凝固術	32 眼

## ・抗 VEGF 薬治療 252 眼

《内訳》	ルセンチス	224 眼
	マクジェン	24 眼 (H24 年 5 月～)
	アイリーア	4 眼 (H24 年 1 2 月～)



### 抗 VEGF 薬治療とは

加齢黄斑変性症に対する抗血管新生療法です。

加齢黄斑変性症は網膜の中心部である黄斑部という大切な部分に異常が起こる病気です。視野の中心が歪む、中心が暗い・黒く欠けるなどの症状が出ます。

その加齢黄斑変性症の治療として、抗 VEGF 薬治療があります。

眼の中に薬を注射することで原因となる新生血管の増殖や成長を抑制する治療法です。現在当院でも多くの方が抗 VEGF 薬にて治療をされています。



# 週間診療予定表

(平成25年2月現在)

	月	火	水	木	金	土
診療時間	9:00~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00	8:30~12:00	9:00~12:00	9:00~12:00
午前	寄井 真理子	寄井 真理子	寄井 真理子	寄井 真理子	下分 直美	寄井 真理子
	下分 直美	下分 直美	下分 直美	岡部 ナギサ	井出 千鶴子	愛大医師
	岡部 ナギサ	井出 千鶴子	林 美由紀	上月 江美子	岡部 ナギサ	
	高木 幹男	高木 幹男	高木 幹男	高木 幹男		高木 幹男
診察時間	14:00~17:30	14:00~16:00	14:00~17:30	休診	14:00~16:00	14:00~16:00
午後	寄井 真理子	下分 直美	下分 直美		下分 直美	(寄井 真理子)
	下分 直美	井出 千鶴子	寄井 真理子		井出 千鶴子	愛大医師
	高木 幹男	高木 幹男	高木 幹男			
備考	◎ 第2月曜日の午前中に山西Drによる網膜外来を行っています。					
	◎ 手術日は月・火・水・木曜日、午後からです。					
	◎ 休診日は木曜日午後・祝祭日・日曜日です。					
	◎ 医師により日程・診療時間が異なる場合があります。 事前にお問合せ下さい。					

## 窓口のお支払いを軽減できます

～「限度額適用認定証」のご案内～

限度額適用認定証等を医療機関の窓口で提示することにより、支払いを自己負担限度額までにとどめることができる仕組みです。

70歳以上の方は、所得区分の認定証がなくても、自動的に窓口での支払いが負担の上限額までにとどめられます。(低所得者の区分の適用を受けるためには認定証が必要です。)

どのような手続きが必要でしょうか？

事前に、ご加入の公的医療保険から「限度額適用認定証」(住民税非課税以外の方)または「限度額適用認定・標準負担額減額認定証」(住民税非課税の方)の交付を受け、医療機関の窓口でこれらの認定証を提示する必要があります。

70歳未満の方は全員が、70歳以上の方は住民税非課税の方が対象となります。

詳しくはご加入の公的医療保険窓口にお問合せください。

## 編集後記

今年もまた本格的な花粉の季節になりました。ようやく訪れるうららかな春の日が待ち遠しくも、悩ましくもあります。

旬の食材をバランス良く摂り心身ともにはつらつと花粉の季節を乗り切りたいですね。

<編集部>

高木眼科病院地域連携室  
今治市北宝来町2-3-1  
TEL (0898)31-7500  
FAX (0898)31-9591

